

やさしい街づくり / 元気な長崎 /

長崎市議会議員



だより
いつわ清隆

第83号

令和5年1月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：福田 剛 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



多くの皆さんが傍聴する中、一般質問を行いました(11月28日)

30回目の登壇!

明けましておめでとうございます、ご家族お揃いで良い新年を迎えられたこととお喜び申し上げますと共に皆様方には、ご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年、新型コロナウイルス感染症により、長崎市の行事や地域行事も

中止・延期等により寂しい一年でありましたが、9月23日の「西九州新幹線」開業は明るい話題となりました。

30回目の質問を行いました

昨年11月22日から定例議会が開催され、11月28日に30回目の登壇となりました。

初当選後、平成15年7月1日に最初の定例議会が初質問を行いました。本会議場の独特な雰囲気の中で同僚議員・市長・理事者・傍聴者など、皆さんの視線を感じ、汗をかきながら質問をしたことは今でも忘れることはありません。

今回、5項目について質問しましたが、長く粘り強く取り上げてきました「長崎市火葬場の建て替え計画」の基本構想がようやく示されました。今後は建設場所を早く選定しなければなりません。その為にも議会の中で議論して行きたいと思っています。

重要課題の解決に取り組めます

長崎市が早急に取り組むべき最重要課題は、定住人口減少対策であり抜本的な対応策を行わなければなりません、解決しなければ ①労働力人口の減少による地域経済への影響 ②少子化の進行による子育て・教育への影響 ③高齢化の進行による医療・福祉への影響等が予想されますので、市民サービスに影響しないように取り組まなければなりません。

6期目に立候補します

私は多くの皆さんのご支援で長崎市議会議員として5期・20年間活動させていただきました。議員になった当初は何もわからない手探りの状況でありましたが、先輩議員・市民の方々からの助言をいただきながら、20年間の経験を積み重ねてきました。

今後も、長崎市の発展のため市政の活性化を目指すと共に、常に市民の皆さんと同じ目線に立ち、生まれ育った長崎を多くの皆さんに「住んでいて良かった」、「住みたい」といわれるような、郷土長崎の発展に向けて全力で取り組んで行く所存でありますので、皆さま方の旧に倍するご支援・ご協力・ご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

長崎市議会議員 五輪 清隆

一般会計補正予算(総額53億6,100万円) 32議案を可決・同意!

令和4年11月議会



令和4年11月長崎市議会定例会は、11月22日(火)から12月9日(金)までの日程で開催されました。

補正予算では原油価格・物価高対策として省エネ家電や設備の購入補助など総額約53億6,100万円の補正予算が可決されました。請願では長崎南北幹線道路整備に伴う松山町のスポーツ施設再配置について「慎重丁寧な調査検討を求め、12月9日の最終日に、田上市長より「5期目を指さないと決断した」と述べられ、来年4月の市長選挙に立候補せず、今限りで退任すると正式に表明されました。

主な補正予算の内容

◆地球温暖化対策推進費(省エネルギー家電製品等購入費補助金)
：6,676万5千円

民生家庭部門におけるCO2削減を促進すると共に、エネルギー価格高騰の影響を受けた市民のエネルギー費用負担の軽減につなげるため、エネルギー消費性能が優れた家電等への買い替え費用を補助するもの。

◆地域消費喚起対策費(プレミアム付商品券等発行支援費補助金)
：6億2,300万円

商店街・各業界団体や大規模小売店が実施する独自のプレミアム付商品券

等を発行する事業を支援するもの。

◆中小企業設備事業費補助金(省エネルギー設備等)
：1億5,000万円

市内中小事業者のエネルギーコストを削減するとともに、経営の安定化を図るため、省エネルギー設備等の更新に要する経費を補助するもの。

◆障害者福祉補助金(障害児通所給付費)
：9,360万円

新型コロナウイルス感染症の施設内療養を行った障害者支援施設等に対し、療養の質及び障害福祉サービスの継続的な提供体制を維持できるよう補助するもの。

◆感染対策費(新型コロナウイルス感染症対策費)
：11億2,287万1千円

新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査費等の経費に不足が生じることが見込まれるため、増額するもの。

〈PCR等検査費〉
3億4,317万4千円

〈入院医療費〉

6億1,198万8千円
〈長崎地域外来・検査センター運営費〉
1億255万8千円

◆離島・過疎地域振興対策事業費(野母崎田の子地区再整備)………2,000万円

恐竜パーク庭球場を廃止し、恐竜パーク駐車場を整備するため、増額するもの。

◆障害者自立支援給付費(介護給付費)
：2億410万9千円

重度訪問介護及び居宅介護において、新型コロナウイルス感染症の影響により在宅でのサービス利用時間が増加したことなどから、当初の見込みを上回る給付費を増額するもの。

◆障害児通所給付費
：1億7,283万円

児童発達支援及び放課後等デイサービスにおいて、事業所の新設により利用日数が増えたことなどから、当初の見込みを上回る給付費を増額するもの。

いつわ清隆の主な役職

【議会】

- 環境経済委員会委員
- ポストコロナ経済対策特別委員会
- 核兵器廃絶長崎市議会議員連盟会長
- 長崎市議会大村湾横断浮橋架橋推進議員連盟副会長

【行政】

- 長崎市行政改革審議会委員

【地域】

- 女の都自治会会長
- 西浦上東部地区自治連合会副会長
- 女の都地区青少年育成協議会顧問
- 長崎市消防団第三分団後援会副会長
- 長崎市社会福祉協議会西浦上東部支部副支部長

【その他】

- 長崎市ボウリング協会会長
- 瓊浦高等学校評議員
- 国民民主党長崎県連副代表

ご相談はお気軽に!



k.itsuwa

長崎市の都1丁目144413
自 宅 ☎(844)9599
生活相談室 ☎(828)7422

ホームページアドレス <http://www.k-itsuwa.com/>

11月22日 一般質問を行う！

1. 市長選5期目の出馬について
2. 新たな文化施設の建設について
3. 長崎市火葬場の建て替え計画について
4. 都市計画道路大黒町・恵美須町線拡幅整備の進捗について
5. 市立小中学校プール授業の民間委託について

田上市長、次期市長選「不出馬」を表明

1. 市長選5期目の出馬について

質問 田上市長は5期目の出馬について記者会見では年内に態度表明するとされていますが、本日の本会議場で態度表明しただろうかと思うが答弁を求めます。

答弁 これまで「次の時代の基礎づくり」を使命と考え、議会の皆様のご協力を得ながら、市政に全力を尽くしてきました。

今後については、重要な時期を迎えている長崎市のまちづくりを順調に進めるためにどうするべきかを念頭に熟慮したいと考えています。

また、十分な時間が取れず結論には至っていませんが、ご支援いただいていた皆様にもご相談しながら、年内には態度をご報告したいと考えていますので熟慮のための時間をいただきますようお願いいたします。

〈要望〉

11月議会の最終日12月9日に本会議場で態度表明するよう要望します。

2. 新たな文化施設の建設について

質問 新たな文化施設の建設費用は平成26年6月議会では30億円、平成28年9月議会では38億2千万円と説明されていきました。

今年10月27日に開催された文化振興審議会で、概算建設費用は66億円から69億円程度と見込んでいると公表されていますが、①建設費用の66億円から69億円と算出された費用の根拠 ②建設費用の66億円から69億円は、整備スケジュールで示されている設計費・測量費・埋蔵文化財記録保存調査費・外回りの外構工事費用等も含まれた費用となっているのか ③国からの補助制度などの財源の確保の現状について伺います。

答弁 延床面積は、平成24年に制定された劇場法的主旨を踏まえ、近年のホールでは鑑賞・発表の場だけではなく、「新しい広場」として地域の発展を支える機能も加わり、市民が日常的に交流できる空間としてエンタランスなどを充実させる傾向となっているため、新たな文化施設も

機能を整理し、必要な面積を確保したことにより、当初想定していた延床面積の約1.5倍としております。

延床面積を基に、近年完成した他都市の類似ホールの実績も参考に、建設費の見込み額を66億円から69億円程度を算定していますが、この額は建物の建設工事費を見込み額で設計や外構工事などの費用は含んでいません。

財源の確保は国の補助制度などを活用できるよう、関係課とも連携し、国との協議を進めています。



建設予定地の現市庁舎

3. 長崎市火葬場の建て替え計画について

質問 今年9月に「長崎市新火葬場整備基本構想」が示されました。基本構想では建て替え時期は現在の火葬場は全面建替えから44年を迎え様々な課題を抱えている中、火葬件数のピークと見込まれる令和17年から21年に向かって、より深刻になっていくことが予想されることから遅くとも令和17年度までに供用開始できるよう検討を進めるとなっています。

早急に検討しなければいけない事は建て替え場所の選定です。場所の選定をするには、市役所内の各部署から専門知識を要する職員を配置して独自の専門グループを編成するなどの組織体制が必要と思いますが見解を求めます。

又、火葬場への来場者の人数制限をしていると聞きますが理由について伺います。

答弁 現在、土木や建築等の専門的知識を有した職員等とともに複数の候補地を抽出し絞り込みを進めています。

いしておりましたが、国の感染拡大防止対策の見直しがあったので、現在は人数制限を行っていません。

4. 都市計画道路大黒町・恵美須町線拡幅整備の進捗について

質問 平成25年12月に長崎駅周辺の交通混雑の解消策として、旭大橋交差点から「まるみつパチンコ店」前から「長崎中央郵便局」の交差点までの区間を拡幅しようとする事業であります。令和元年9月議会での私の質問以降の協議の進捗状況について伺います。

答弁 これまでに、交通管理者、道路管理者との協議や用地交渉に必要な建物調査や土地の鑑定評価等を実施し、地権者5名のうち建物規模が大きい地権者2名との交渉を重点的に進めてきた結果、国道側の地権者については、用地買収に係る協力を得ることができ、令和5年2月末までに建物を解体する予定と聞いています。

又、建物規模が大きい残り1件については代替地等の調

整に一定のご理解をいただいております。移転先やスケジュールを含め詳細に交渉してまいります。

〈事業の概要〉

JR長崎駅周辺の交通渋滞対策として、国道202号旭大橋東口交差点から中央郵便局(恵美須町)に隣接する市道を拡幅する事業で、歩道を含めた幅員を現在の約11mから約26mに広げ、片側2車線ずつの4車線にし、2029年度完成を目指しています。(総事業費は約46億円)



拡幅整備予定の長崎市道

5. 市立小中学校プール授業の民間委託について

質問 長崎市立の小中学校プール施設の約7割が老朽化、多くの更新時期、施設整備に多額の費用がかかることが想定され、ランニングコストも多額の費用がかかっています。教育委員会は民間プール等の活用に向けて、実施するうえでの課題の洗い出しを行い、事業の有効性について検証するため、令和3年・4年度にモデル事業として小中学生を対象にプール授業を実施していますが、モデル事業の実績と児童・生徒、学校、民間事業者の評価について伺います。

〈答弁〉

令和3年度に対象校4校、事業者4施設についてモデル事業を実施しました。令和4年度は3年度に実施した学校、事業者を含めて対象校16校、事業者8施設で実施しました。

検証結果は教職員からは「専門的な指導を受けること

で泳力が向上した」「プール監視員の目が行き届き安心して授業が行えた」「教職員による日々の水質管理などが不要となり負担軽減につながった」、児童・生徒からは「泳ぎの上達が早く感じた」等の声が挙がっています。事業者からは今後も継続して受け入れていきたいとの声をいただいております。概ね良好な検証結果が得られています。

令和5年度以降も本格実施に向けて準備していきたいと考えています。



モデル事業を行っている民間施設



建て替えに向けて検討が進む「火葬場」